

初夏を飾る

市民の花バラを楽しむみませんか

市川とバラとのつながりは、戦後間もない頃、国府台の式場病院でバラ園が作られたことから始まります。市川をバラであふれた街にしようという1957年の「ローズ・シチー宣言」や、1975年の「市民の花」制定などを経て、バラは市内で広まっていきました。2007年には、市の

オリジナルバラ「ローズいちかわ」が誕生し、市とバラとの結びつきが深まっています。今回は、バラを気軽に楽しめる身近な場所を紹介し、近くの見どころに足を運び、初夏を彩るバラを楽しんでみませんか。

☎318-5760(公財)市川市花と緑のまちづくり財団

(公園緑地課)

バラ園スポット



須和田公園

(須和田2-34)

全62種 約450株

大きなトンネルやポール仕立てで育成したバラがあり、さまざまな角度から花を楽しむことができます。彫刻とそれを包むように咲き誇るバラの美しい調和が見られるのも、お勧めのポイントの一つです。



大町公園

(大町284番1外)

全96種 約1,000株

市内で最も大きなバラ園です。白亜のアーケードやレンガの歩道、石造りの水路などがある、本格的な西洋バラ園です。緑豊かな大町公園の自然と、丁寧に手入れされたバラ園の見事な共演を味わえます。

公園入口付近の西洋庭園の中にバラ園があります。噴水を囲むようにバラを配置した、西洋式の古典的なバラ園です。レンガにつるバラを這わせたバラ棚をベンチに座ってゆっくりと眺めることもできます。

教えて バラの魅力

市内の公園でバラの育成をしているボランティア団体「ローズオブ市川」で活動する方にバラの魅力を知りました。



ローズオブ市川事務局
齋藤美喜さん(左)、白川美佐子さん(右)

バラの魅力は、多くの品種とそれぞれの色合い、咲き方、香り、ネーミングのほか、庭に咲き誇る様子を風景として楽しめるなど、たくさんあります。バラについて聞きたいことがあれば、公園で活動する私たちに、気軽に話しかけてください。「花づくりは縁づくり」という言葉を胸に、私たちは活動しています。バラ園を訪れる人に新しい出会いを見つけたいだけだと、とてもうれしいです。人と人とのつながりを生み出してくれるのも、バラの魅力の一つだと思います。

▼5月から咲き始めるバラを丁寧に手入れしていきます



▲この赤いジャンパーがローズオブ市川の目印です



お気に入りの発見 **ぶらり**



南行徳公園

(相之川4-1)

全46種 約200株

公園の周囲に整備された園路にバラのトンネルが築かれている。市内では珍しい沿道型のバラ園です。ジョギングや散歩をしながらバラと親しむことができます。バラの花壇もあるため、足を止めてゆっくり鑑賞するのも良いですね。



大洲防災公園

(大洲1-18)

全14種 約120株

「ローゼンハイム広場」と呼ばれるバラ園です。パートナーシティであるドイツのローゼンハイム市から贈られた「マリア リサ」とドイツのバラ、「ローズいちかわ」を中心に造られています。



広尾防災公園

(広尾2-3-2)

全64種 約520株

公園内「花の広場」にあるバラ園です。バラがエリアごとにグループ分けして配置されており、有名な名を受けたバラの区画があります。バラの形や色、香りを楽しみながらその名前の人物に思いを馳せる、といった風流な遊びも楽しめます。



行徳駅前公園

(湊新田2-4)

全28種 約130株

世界的なコンテストで芳香賞などを受賞している、香り高いバラを集めて植栽しているのが特徴のバラ園です。バラの香りは種類によって異なりますので、自分好みの香り探しをするのも楽しいでしょう。



里見公園

(国府台3-9)

全112種 約700株



▲初夏のお花見に出かけませんか

バラをもっと 楽しみたい

いちかわローズフェア

バラを育てたい方、じっくり鑑賞したい方におすすめのイベントです。美しく咲くバラに囲まれながら楽しみましょう。「ローズいちかわ」の販売も行います。

- ミニバラ鉢植え講習
- バラボランティアによるオープンカフェ
- 朝取り新鮮野菜の販売
- 草花植木即売

5月21日

午前10時～午後3時

(雨天の場合22日(日)に延期)

場里見公園

問 318・5760 (公財)市川市花と緑のまちづくり財団

フリーマーケットの出店者募集

里見公園内のいちかわローズフェアに出店できます。飲食物は出店不可。

¥500円

申 往復はがきに必要事項(6面上段参照)、出店内容を書き、5月13日(金)必着で同財団(〒272-0082 国府台3の9の1)